

あきた起業家交流フェスタでのつながりから、 さらなる飛躍へ



POINT

「あきた起業家交流フェスタ」
への出展は
大きな実りとなりました



株式会社 M・S・C

代表取締役
松村 俊輔 Matsumura Shunsuke

〒011-0943
秋田市土崎港南2丁目4-33 1F
TEL.070-5325-2412
<https://msc-sportsclub.com>

 株式会社 M・S・C @matusyun8079

スポーツ指導で恩返しを

秋田市にて「M'sスポーツクラブ」を運営する「株式会社 M・S・C」が、まもなく創業から9年を迎える。

このクラブ、対象年齢は2歳から80歳代と幅広く、エアートランポリンを活用した運動を軸に、小学生以下向けの体を動かすための基礎コースやアクロバット教室、大人向けの健康づくりのコース、最近ではK-POPダンスコースなども設けられている。

「私は幼い頃からさまざまなスポーツを経験してきました。それを今の子どもたちに還元することで、お世話になってきた方々に恩返しをしたいと思っています」。そう語るの、代表の松村俊輔氏。

10年目の目標にむけて

創業当初からの目標が「10年間で5教室作る」というもの。現在は秋田市土崎、御所野、岩手県雫石の3教室を構え、まもなく御所野に4つ目の教室がオープン予定だ。会員数は約700名、スタッフは社員5名、アルバイト8名と、目標に向

け順調な拡がりをみせているが、創業時は1店舗、一人でのスタート。経営から生徒への指導までを一人で担う難しさを感じることも少なくなかった。

そんななか助けとなってきたのが、センターを通じた縁だ。センターへは創業時から補助金や実用新案の相談などでたびたび足を運んでいたが、とくに実りが大きかったのが「あきた起業家交流フェスタ」への出展だという。

毎回、100枚ほどの名刺を携え、出展者や来場者と交流したことで、看板制作や財務の依頼や、自身が出張レッスンへ出向く機会にもつながり、一人では難しいことも、ネットワークを作ることで形にしてきた。

これからの目標は、5つ目の教室の設立とスタッフの育成だ。「スポーツクラブは人と人が向き合う場所。指導者ごとの熱量の微差を、子どもも大人もよく見ているんですね。店舗や生徒が増えることで行き届かないことがないように、さらに力を入れていきたいと思っています！」と松村氏は意気込んでいる。



▶活用事例

あきた起業家交流フェスタの開催

起業意識の醸成、起業家の発掘、マッチングによる新しい事業展開を促進するため、「起業家同士の交流会」や「起業家による展示会」等を開催します。

[お問い合わせ]
総合相談課 TEL.018-860-5610